

# 豊岡の宝探し

17

## すげだに 菅谷地区 (出石)

このコーナーでは、豊岡市内にある29地区の宝を紹介します。



約60年前に人力のみで造られたため池です。昭和51年に改修され、約10万トンを貯水できます。菅谷や室見台の水田約40ヘクタールの水源となっています。

◀福見観音寺ため池



▲鶴山(鶴山の松の木に巣をつくるコウノトリ)  
天保年間に出石藩主の仙石久利が鶴(コウノトリ)が巣を作る山として命名し、長く禁猟区として保護されてきました。明治後期には、瑞鳥ブームが巻き起こり、山には茶店ができ多くの人々にぎわいました。

▶須義神社のご神木



寛永元年(1704年)4月に建立されたとされる須義神社(本殿は市指定文化財)の境内には、ご神木として大切にされている巨大な杉があります。樹齢は推定約400~500年です。

### ▼多田弥太郎の顕彰碑



出石藩出身の多田弥太郎は、尊皇攘夷派の有志、また、西洋砲術などの技術を伝授した人と知られています。39歳の時、生野の変に加わったことにより藩役人に浅間峠で刺殺され、その地に石碑が建てられました。昭和61年11月には、有志により顕彰碑が浅間トンネル入口に移転されました。

弘法大師伝説にまつわる不思議な湧き水で、これまで干ばつが続いても枯れることがありません。なかつたといわれています。



### ●地区のいわれ

菅谷地区は、中世に菅庄の荘園があったことからこの名がついたといわれています。地区内には、出石と養父市八鹿町を結ぶ県道に沿って菅川が流れ、下流域には水田が広がっています。近年、宅地分譲の整備や浅間トンネルの改良などが行われ、地域の基盤が整いつつあります。

### ●主な公共施設

- 菅谷地区公民館(高齢者生活支援センター)

### ●行政区

- ほそみ 見
- ・細 あら き
- ・荒 ひら 木
- ・平 ひら た
- ・福 ふく み
- ・暮 くれ 見
- ・ 坂

### 菅谷地区

- 行政区数 5区
- 人口 765人
- 男性 386人
- 女性 379人
- 世帯数 231世帯(平成18年12月1日現在)